## 仙台市立仙台青陵中等教育学校のスクール・ポリシー

#### ◎仙台市立仙台青陵中等教育学校が取り組んでいることや目指すもの

取組方針: (「仙台市教育構想 2021」より)

体験や社会とのつながりを重視した教育活動を通じ、学力の向上と自立した人間の育成を目指し、計画的な6年間の一貫教育を展開します。

教育方針:知性を高め 感性をはぐくみ 意志を鍛える

教 訓 : 自立・創造・貢献

学校教育目標:1 確かな知性と豊かな人間性を備え、自らの手で未来を拓く人間の育成

2 高い志をもち、他と協調しながら日本及び世界に貢献する人間の育成

重 点 目 標:6年一貫教育校である中等教育学校としての付加価値を高めつつ、生徒の

ニーズに対応できる持続可能な教育サービス機関とするために、全職員で

担当業務をカリキュラム・マネジメントする。

## 1 グラデュエーション・ポリシー(卒業までに生徒にこのような力を養います。)

- 1 確かな知性と豊かな人間性を備え、自らの手で未来を切り拓く力を育成します。
- 2 高い志を持ち、他と協働しながら日本及び世界に貢献する力を育成します。

#### 2 カリキュラム・ポリシー (このような学びを行います。)

- 1 知性を高め・感性をはぐくみ・意志を鍛える
  - ○前期課程の学校設定科目(ことばと論理/オールイングリッシュタイム/数楽タイム) から研究論文作成(5年)へとつながる調査・探究活動
  - ○全学年で取り組む生徒主体の青陵三大祭(体育祭/合唱祭/青陵祭)
- 2 気づく・わかる・できる
  - ○中等教育学校ならではの3年生での高等学校の先取り学習(理科・社会・数学)
  - ○全学年で取り組む 45 分 7 コマの授業 (全学年)
  - ○授業力向上を図る校内教員研修と公開研究授業
- 3 一人一人を大切に
  - ○1学年4学級(35人クラス編制)で全ての生徒の長所がわかる学年経営
  - ○英語・数学の習熟度・少人数授業
- 4 体験・社会とのつながり~宮城から東北、日本そして世界へ~
  - ○1年生…オリエンテーション合宿
  - ○2年生…野外活動(東北地区)/職場体験学習/防災学習
  - ○3年生…九州研修(平和学習・グローバルリーダーシッププログラム)
  - ○4年生…首都圏大学訪問(東京大学・東京工業大学等)
  - ○5年生…ニュージーランド研修(ホームステイ・現地校との交流)
  - ○一日大学…東北大学全学部から講師を招聘し模擬授業(3・4年生)
  - ○理科特別講座…東北大学等との連携により特別講座を複数回開催(全学年希望者対象)

# 3 アドミッション・ポリシー(このような生徒を求めています。)

本校では、6年間を「根付く」「伸びる」「花開く」の3期(各2年)に分けて、生徒達の成長を見守っています。その中で、前期課程では2つの力を身につけた生徒を育成しています。

- ○互いに確かな学力・知的好奇心を育てることができるよう, グループ活動等において良質な人間関係づくりの力を身につけている生徒
- ○基礎学力の上に育つ言語コミュニケーション力と論理的思考を身につけている生徒